





大衆魚菜市场



りんご市場

さきに紹介した私のちっぽけな思い出はともかく、市民のみなさんには、連絡船とそれにまつわる青森の風景にはさまざまな想いを抱いていらっしゃる方も多いことでしょう。

また、一方で、定期航路が廃止されて四半世紀余りが過ぎ、連絡船をまったく知らない世代もずいぶんと増えたことでしょう。

その意味でいうと、連絡船は鉄道車輛そのものを積み込んでいた…なんていったらびっくりされる方もいらっしゃるでしょうね。(八甲田丸の車両甲板をのぞいてみてください。) そのための施設である可動橋(八甲田丸の後方にあります)は、去年、八甲田丸とともに日本機械学会の「機械遺産」に認定されたのですよ。



可動橋



車両甲板



「青函ワールド」オープンのチラシ

この夏、八甲田丸の「青函ワールド」で連絡船と昭和30年代の青森を懐かしんだり、また、船内をぐるり見学して連絡船の歴史に触れてみる…そんな時を過ごしてみるのはいかがでしょうか。